



さわやかに しなやかに

～SEISHO PRIDE～

【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習
【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶
【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



(青翔中学校 HP)



学校における働き方改革 ～学校⇒バージョンアップ～

「働き方改革」という言葉が社会のあちこちで使われています。

「少子高齢化」のトップランナーである日本、生産年齢人口の減少を受け、限りある労働資源をいかに有効活用するか、ということから始まった政策です。

簡単に言うと、どこの業界も人手不足。優秀な人材を確保しないと未来がない。労働環境を整え、生産性を高めていかなければならない、という問題意識です。



学校教育の現場もまた然り。これに多くの教員が定年退職を迎える時期が重なり、人手不足に拍車がかかっています。

それでもこれまでは、「学校の先生」に一種独特のやりがいを見出し、教職を目指す若者を確保することができていました。

しかし、「学校現場⇒長時間労働⇒定額働かせ放題」という印象が強まり、そのアドバンテージも薄らいできているように感じます。(最近、学校を舞台にしたドラマがめっきり減ったのはその表れかもしれません。)

実際はどうか。残念ながら的外れの指摘ではありません。教員はその仕事内容から「残業手

当」がなじまないということで、月10時間分程度の「教職調整額」が支給されていますが、これで収まる教員はほぼいません。特に部活動顧問は大きく超えます。

ということで、学校でも「働き方改革」の号令の下、例えば月の残業時間は45時間以内と決められました。令和5年度から週末の部活動は地域で行うという案も示されています。



「民間に比べればまだ全然まし」なんて厳しい指摘もあるかもしれませんが、現状を看過することはできません。やりがいだけでは、学校は厳しい挑戦の時代を乗り越えていくことはできないからです。現在の生徒が数年後、教育実習生として再び青翔中を訪れたいと思えるような学校であらねばなりません。

未来からの預かりものである子どもたちの豊かな成長は、教育活動の充実が、そしてそのためには教員が「教員にしかできない業務」に集中する必要があります。今風の言葉を使えば、持続可能な学校にバージョンアップしていかなければなりません。保護者や地域の皆様に御理解と御協力をお願いすることも多々あろうかと思えます。その節はよろしくお願いいたします。

部活動ガイドライン(←学校 HP に掲載しています)



中学校教職員の勤務時間の改善には部活動の在り方の検討は避けて通れません。生徒の心身の健全な発達を願い、また生徒と指導者の双方にとって有意義な活動となることを目指し、学校として部活動ガイドラインを策定しています。例えば「活動時間」については、「平日は2時間、休業日は3時間以内。ただし特例として、大会・コンクール等の1カ月以内の期間の休業日は4時間とする。ただしこの場合であっても、1週間の活動時間は16時間程度とする」としています。これは苫小牧市内の中学校の共通のルールとなっています。

犯罪防止への意識を高める教室

1月18日（木）犯罪に対する危機感や防止への意識を高めることをねらいとし、標記教室を2学年において開催しました。苫小牧警察署生活安全課少年係長、三浦和子様を講師としてお招きし、ご自身の体験をもとにご講演をいただきました。罪を犯した者のその後の処遇や被害者とその家族の続いていく苦悩、仕事でありながらもそうした人たちと接していく中で生まれる葛藤など、普段は決して聞くことのないような貴重なお話を伺うことができました。今後に向けて、生徒の皆さんの生活安全、犯罪防止への意識を一層高める機会とすることができました。



“あなたは一人じゃない”～孤独・孤立対策～

中学生の刃物による傷害事件が相次いでいます。本校としても今後の生徒への指導や安全の確保について考えさせられます。

動機や背景の解明はこれからの捜査を待たなければなりませんが、「あなたは一人じゃない」というメッセージを送り続けることは、とても大切なことだと思います。政府は「孤独・孤立対策 HP」を立ち上げ、道もケアラー（←介護や看護等の援助を行い人）支援の情報を積極的に発信しています。

○孤独・孤立対策 HP <https://notalone-cas.go.jp/>

○ケアラー支援に係る北海道 Web ページ

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/keara_s_hien.html

○ヤングケアラーについての道教委 Web ページ

<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/young-carer.html>



○児童生徒が利用できる相談窓口

各種大会等の表彰

東胆振中学校体育大会 アイスホッケー部 第3位

東胆振中学校秋季大会 バドミントン部

男子シングルス ○○○○ 第3位

女子シングルス ○○○○ 準優勝

日胆中学校選抜新人大会

男子バスケットボール部 優勝

函館苫小牧交流大会 女子バレーボール部 第3位

東胆振中学校秋季大会 個人戦

男子ソフトテニス部 ○○・○○ペア 第3位

○○・○○ペア 第4位

○○・○○ペア 第5位

女子ソフトテニス部 ○○・○○ペア 第6位

東胆振中学校秋季大会 団体戦 男子卓球部 第5位

女子卓球部 第4位

北海道中学生団体対抗大会苫小牧地区予選会

男子ソフトテニス部 優勝

女子ソフトテニス部 第4位

「卒業式」の期日変更について

年間行事予定表に記載しております今年度の卒業式ですが、公立高校入試にかかわる追検査日の日程変更に伴い、以下のとおりに変更となりますのでお知らせいたします。保護者の皆様におかれましてはご承知おきくださいますようお願いいたします。

<変更前>

<変更後>

3月14日（月） ⇒ 3月12日（土）

諸費の納入は12月までになっています。
完納のご協力をよろしくお願いします。

12月 行事予定

- 1日（水）校内推薦委員会
- 3日（金）眼科検診（二次）
- 4日（土）中学生主張発表大会 数学検定
全道アイスホッケー大会①
- 5日（日）全道アイスホッケー大会②
- 6日（月）全道アイスホッケー大会③
海洋教育（2年）
- 8日（水）駒澤高校入試懇談会
- 9日（木）駒澤高校入試懇談会 諸費（納入）
- 10日（金）校区連情報交流会 柔道着販売①
- 11日（土）苫小牧高等商業学校保護者相談会
- 13日（月）職員会議 柔道着販売②
- 14日（火）常任委員会 柔道着販売③

- 15日（水）1, 2年三者懇談会①（全日）
- 16日（木）1, 2年三者懇談会②（全日）
- 17日（金）1, 2年三者懇談会③（午後）
諸費（納入）※12/2から変更
- 20日（月）大掃除 全協
- 21日（火）2学期終業式 チャレンジテスト実施
- 22日（水）冬季休業（～1/13まで）
- 24日（金）校区連・町内会地域防犯巡回
- 27日（月）諸費（引落）
バスケットボール南北海道大会①
- 28日（火）バスケットボール南北海道大会②
- 29日（水）バスケットボール南北海道大会③